

## 中央区六本松に新たなランドマークが誕生！ 「シティハウス六本松ツインタワーズ」 2月23日(土)よりモデルルームオープン

住友不動産株式会社（本社：東京都新宿区西新宿二丁目4番1号、代表取締役社長：小野寺研一）は、福岡地所株式会社（本社：福岡県福岡市博多区住吉1丁目2-25、代表取締役：八木聖二）と西日本不動産開発株式会社（本社：福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目2番3号、代表取締役社長：安東 豊）との共同開発によって、福岡市の中心部に位置する六本松に誕生する都心型マンション「シティハウス六本松ツインタワーズ」の分譲にあたり2月23日(土)よりモデルルームをオープン致します。

弊社はこれまで首都圏および関西圏を中心に各地で高品質なマンションを提供してまいりましたが、全国的な都心回帰、拠点回帰の流れの中、近年では、富山、那覇、新潟、松山、福島といった各地方の中核都市においても、「東京をデザインするマンション」をコンセプトに、外観デザインやエントランス、インテリアにホテルテイストを取り入れ、利便性の高い一等地での販売実績を重ねております。



外観完成予想図

## 主な特徴

### 《交通利便性と住環境を兼備え、再開発計画が望める好立地》

九州のメインストリート・天神に近接した六本松エリアは交通至便な中央区の中心生活域として、改めて注目を集めています。地下鉄六本松駅から徒歩3分の好立地に加え、エントランス前には西鉄「別府橋」バス停があり、天神・博多方面にもアクセスが便利です。ランドスケープ、フォルム、そしてプランニングまでも新しく発想した、高感度でスタイリッシュな都心生活者のためのタワーレジデンスです。

さらに、九州大学キャンパス跡地再開発計画と地下鉄七隈線延伸計画によって、将来への期待も大きく膨らむステージです。

### 《ツインタワー形状という建物配置》

1フロア2～4戸の住戸数としたことにより、共用部における他の居住者との接触の機会を減らすことができ、プライバシー性は格段に向上します。また、全戸約7.2メートル超のワイドスパン設計による明るく開放的な居住空間が実現しました。

建物形状は、南北に長い特徴的な敷地に対し、ツインタワー形式を採用することで、角部屋比率約85%、南向き比率約73%を達成。通風・採光に優れたプランを創出しました。

### 《リゾートホテルの中庭のようなプロムナードガーデン》

リゾートホテルの中庭をイメージしたプロムナードガーデンは、居住者の方だけのプライベートな癒しの空間です。また、3階に位置するラウンジからも眺めることができ、都心にいながらの贅沢なひと時を味わうことができます。



ラウンジ完成予想図



プロムナードガーデン完成予想図

### 《緊急地震速報システムの導入と先進のセキュリティ》

気象庁が提供する緊急地震速報を活用した「緊急地震速報配信サービス」の採用により、地震の到来を音声でご入居者に通報するとともに、エレベーターの緊急停止やエントランスドアの緊急解錠を行います。

また、エントランスのダブルオートロックに加え、住戸は3階以上に配置。防犯カメラ付きエレベーターや防犯カメラ、防犯センサーなど多彩なシステムが生活を守ります。さらに、住友不動産が開発した24時間オンラインセキュリティシステムS-GUARDを採用しています。

